

稲門フィラテリー

第78号

2020年12月1日発行

<http://www.talcen.com/tofila.html>

横浜外国人居留地 85 番「日本郵便切手総代理店」

小林 彰

はじめに

鎖国時代、海外貿易に開かれていた港は長崎だけであり、オランダと中国の商人に限り幕府監視下の窮屈な状態で貿易を許されていた。1858(安政5)年に米、蘭、露、英、仏と相次いで結ばされた通商条約によって、横浜、長崎、函館、神戸、新潟の5港で自由貿易が認められた。自由といっても条約締結の国民に借地、居住と営業権が認められるのは開港場内の一定地域に限定されていた。この地域を居留地と言った。横浜の場合、当初は現在の山下町地域に限られていたが来日外国人の増加に伴って山手町も追加された。居留地制度は1899(明治32)年に発効した新条約で廃止されるまで約40年間存続した。なお、居留地での営業が正式に認められると「横浜舗行名簿」に地番順で掲載された。

同名簿によれば、1869(明治2)年版では85番には歯科医リスナー、1870(明治2)年版ではフェズフェルド、1875(明治8)年版にはアラトウーン、1878(明治11)年版ジャパン・ガゼット新聞社、1881(明治14)年版クリステンセン船長、1885(明治18)年版から1900(明治33)年まではペイル兄弟(ウジェヌ)そして1901(明治34)年以降は(ペイル兄弟洋菓子店 ヴェイユ)と記載

されている。要するに「日本郵便切手総代理店」が「舗行名簿」に掲載されることはなかった。舗行名簿に記載されるのは正式に政府に登録されている外国企業や個人であり、また前年の状況が翌年の名簿に反映される。

「日本郵便切手総代理店」が一切掲載されていないのは何故だろうか。因みに舗行名簿ではペイル兄弟洋菓子店80番(1875.12.17~1878.6.14)、ペイル兄弟ホテル84番(1878.6.15~1882.8.8)、ペイル兄弟洋菓子店(1882.12.4~1899.4.26)と記載されている。理由は「日本郵便切手総代理店」は正式に登録申請されていなかったからであ



[図-1]ペイル兄弟次男ウジェヌ肖像

り、ペイル兄弟洋菓子店の名の下に、次男ウジェヌが個人的に副業として運営していたに過ぎなかったからであろう [図-1]。

本稿では「日本郵便切手総代理店」の概要を下記項目に従って紹介させていただく：

1. ペイル兄弟洋菓子店の創業 (居留地 80 番)
2. ペイル兄弟ホテル開業 (居留地 84 番)
3. ペイル兄弟ホテルの焼失とペイル兄弟洋菓子店新装再開 (居留地 85 番)
4. ペイル 4 兄弟の滞日期間
5. 日本郵便切手総代理店 (居留地 85 番)
6. 日本郵便切手総代理店販売型録

1. ペイル兄弟洋菓子店創業

ペイル一族は南フランス・ローヌ河口県の寒村ムーリエスの豪農だった。一族 4 代目ジャン・ペイルと夫人ジャンヌ・プランションは 5 人の子供に恵まれた。長男ジャン・アルチュール、次男マチウ・ウジェヌ、三男サミュエル・ポール、四男ジュール・ダニエルそして長女エリーズ。

1874(明治 7) 年 4 月 21 日以前に (正確な年月日不明) 先ず三男サミュエルが横浜



[図-2] ジャパン・ガゼット紙掲載
ペイル兄弟洋菓子店開店広告

に来着。当時 84 番で営業中のフランス人ボナ経営の「オリエンタル・ホテル」に料理見習いとして採用された。サミュエルは 1866(慶応 2) 年 18 歳の時から 2 年間マルセイユのセマドウニ店に住込み洋菓子製造技術を習得した。

続いて長男アルチュールが 1875 年 12 月 12 日に来浜し、5 日後の 12 月 17 日に 80 番で「ペイル兄弟洋菓子店」を創業した。開業広告を仏字紙と英字紙に掲載した [図-2]。

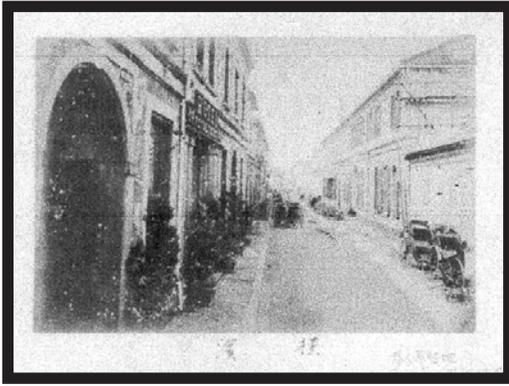
2. ペイル兄弟ホテル開業

兄弟の故郷ムーリエスには 4 兄弟とは別系統のペイル一族が運営する「ホテル・ペイル」があった。これを見て育った 4 兄弟はホテル経営に大きな夢を抱いていたのだろう。

兄弟は夢実現のため、84 番の「オリエンタル・ホテル」取得に動いた。前掲のボナは当時既に隆盛を誇っていた居留地海岸通 18-20 番の「グランド・ホテル」取得に情熱を燃やしていた。従って彼はグランド・ホテル取得を条件に 1878 (明治 11) 年 6 月 15 日に「オリエンタル・ホテル」の賃貸借契約をペイル兄弟と締結した。ボナはグランド・ホテルを取得できたので、契約通り「オリエンタル・ホテル」をペイル兄弟に賃貸した。兄弟は「ペイル兄弟ホテル」と改称し開業した [図-3]。

3. ペイル兄弟ホテルの焼失とペイル兄弟洋菓子店新装再開

ペイル兄弟ホテルは外国人に好評であったが、1882 (明治 15) 年 8 月 8 日未明、隣家 83 番からの出火で全焼した。このため兄弟はホテル経営を諦め同年 12 月 4 日、隣接



[図-3] ペイル兄弟ホテル (本町通左側)

地 85 番でレストランとコーヒーショップ併設の新装「ペイル兄弟洋菓子店」を開店した。

THE JAPAN WEEKLY MAIL (1882 年 8 月 12 日付) が当日の火事の様子を詳細に報道した。参考に掲載記事を紹介する [英文和訳: 筆者]。

「火曜日 (8 月 8 日) 未明、居留地 83 番 ホッジス夫人宅から出火、消火活動する暇なく全焼した。消火機器の到着後も給水が遅れ迅速かつ的確な消火活動ができなかった。このため炎は 83 番を焼き尽くし、ペイル兄弟ホテルに燃え移り、ホッジス夫人宅ともども焼失させた。隣接地と日本人居住区の一画も火と放水とで被害を受けた。また焼け落ちた柱などがくすぶっており、炭化した木材が朝 8 時頃まで時折炎を上げていた。夜中 2 時頃に出火、未明 4 時までには 3 棟の床、屋根、壁の大部分が灰燼と化したほど火勢は強かった。犠牲者がでなかったのが何よりも幸いだった。ホッジス夫人は家具も家財もすべて焼失したが、ペイル兄弟は搬出しやすい高価な家具の一部を持ち出せた。ホッジス宅の使用人が頭と腕に重傷を負った」。

ペイル兄弟洋菓子店の調査を進めていた当初、何故好評だった 84 番の「ペイル兄弟ホ

テル」の経営を諦めて、隣接地 85 番に移り「ペイル兄弟洋菓子店」を新装再開したのか、理由が分からなかった。横浜開港資料館の主任調査研究員・中武香奈美さんからペイル兄弟ホテル焼失の事実を教示いただき、ホテルからの撤退と「ペイル兄弟洋菓子店」新装開店の経緯を知ることができた。

4. ペイル 4 兄弟の滞日期間

ここで参考にペイル 4 兄弟の滞日期間を示す：

長男 アルチュール

1875.12.12 ~ 1881.9.11

次男 ウジェンヌ

1880. 12. 1 ~ 1899.4.26

同夫人 ベルナール

1880. 12. 1 ~ 1886.3.22 (横浜で逝去)

同長女 ジャンヌ

1881. 1. 31 (横浜で誕生) ~ 1884.1.1

同長男 サミュエル

1882. 1. 25 (横浜で誕生) ~ 1884.1.1

再来日時期不明

三男 サミュエル

1874. 4. 21 以前 ~ 1880.4.4

四男 ジュール 1881. 2. 10 ~ 1890 (?)

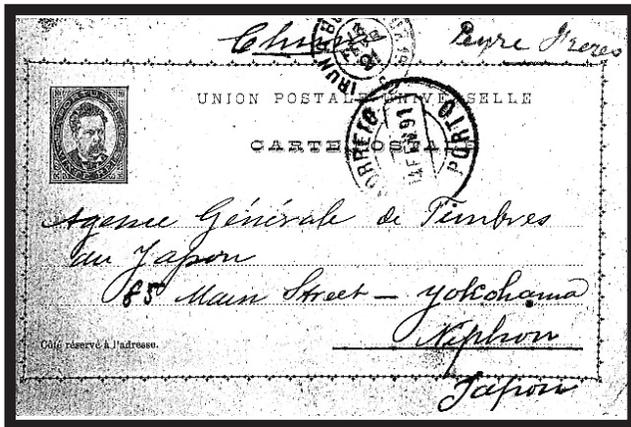
四男はしばしば横浜を離れていた。

上記通り 1890 (明治 23) 年から次男ウジェンヌは孤軍奮闘し、条約改正で外国人居留地が廃止された 1899 (明治 32) 年にペイル兄弟の殿を務め横浜を後にした。4 月 26 日のことだった。在日期間は 9 年に及び、正に八面六臂の活躍だった。

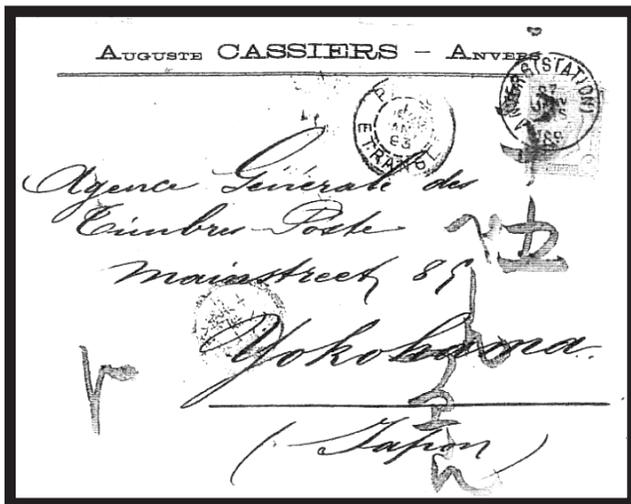
前掲の中武研究員の論考で、ペイル兄弟は北海道開拓使が製造した鮭缶の評価をしていたことも知った。正に日仏文化交流の嚆矢でもあった。



[図-4] フランス差立「日本郵便切手総代理店宛葉書」



[図-5] ポルトガル差立「日本郵便切手総代理店宛葉書」



[図-6] ベルギー差立日本郵便切手総代理店宛封書

5. 日本郵便切手総代理店

ペイル兄弟次男ウジェンヌは85番に移転した後、洋菓子の製造販売に加えレストランと喫茶室も設け、輸入食品も取扱っていた。加えて、彼は本業の洋菓子店経営の傍ら、副業として「日本郵便切手総代理店」を1886(明治19)年頃に設立し、当時の使用済日本切手をフランス中心に西欧諸国の収集家に在パリ・クルヴォ通の共同経営者ヴェルランを通じて販売していた。

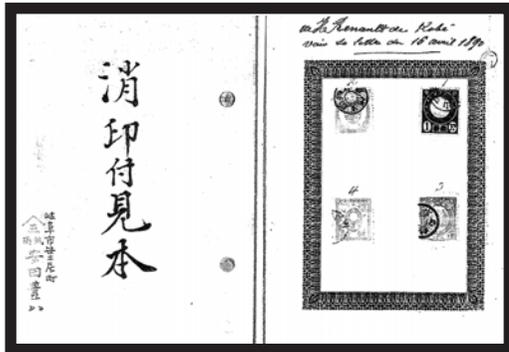
筆者はペイル兄弟の足跡を追っていたが、当初「日本郵便切手総代理店」の存在を知らなかった。ところが、国際切手展審査員を務め、郵趣界でも高名だった大学教授、故・沢護先生が「全日本郵趣2002(平成14)年12月号」で「横浜居留地85番の日本切手代理店」と題す論考を発表された。筆者は沢先生のこの論考に大きな衝撃を受けた。

次兄ウジェンヌの曾孫、ケンソンさんに「日本郵便切手総代理店」の存在を確認したところ、同代理店宛にフランス、ベルギー、ポルトガルなどの収集家からの照会状や交換希望など認められた書状や葉書が相続され、現在も同氏が保存されていることを知った。ケンソンさんからウジェンヌが故郷に持帰った在庫切手類(手彫切手、手彫葉書類、旧小判、電信切手)や諸資料のコピーを提供いただいた[図-4~7]。

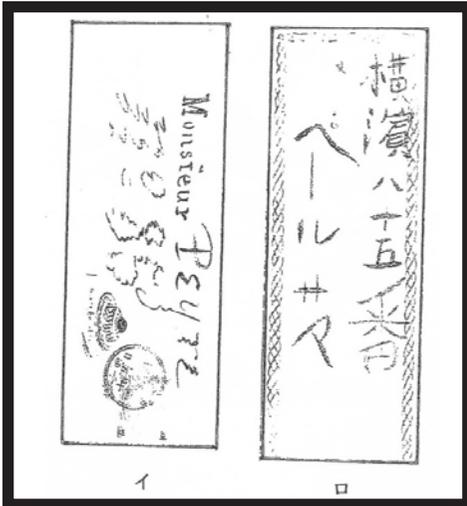
岐阜市笹土居町の紙商・安田豊八が作成した電信消の新小判などが貼付され



図-7] 日本郵便切手総代理店・販売用切手リーフ



[図-8] 安田豊八・消印付見本



[図-9] 日本郵便切手総代理店ペール宛切手送付用封筒
イ、ロは表裏ではなく2通

ている「消印付見本」もあった[図-8]。ウジェンヌ宛に切手を送付した時に使用されたと思われる封筒も保管されている[図-9]。ウジェンヌが使用していた切手の仕入台帳も遺されている。1890(明治23)年3月1日から

1897(明治29)年11月24日までの記録がある。

ところで、共同経営者の書簡によれば、対象はすべて「使用済切手類」とし、「未使用」があれば、郵便局に持ち込み押印してもらうこと、と認められている。筆者はなぜ敢えて未使用切手を押印抹消するのか理解できなかった。日本郵趣協会発行「日本郵趣史」の著者・天野安治さんにお尋ねしたところ、当時の切手収集は使用済みが対象だった、とご教示いただき納得したのであった。天野さんの要請で筆者がケンソンさんから恵贈された「日本郵便切手総代理店」関係全資料のコピーを天野さん経由で日本郵趣協会図書室に寄贈した。現在、同室に閉架資料として保存されている。

なお「横浜本町通八十五番館 AGENCE GENERALE DES TIMBRES-POSTE DU JAPON」の店名入未使用封筒多数がケンソンさんにより現在も保持されている。筆者は5年程前にこの封筒使用の「横浜局引受仏領レユニオン島宛カバー」を某入札で落手した[図-10]。



[図-10] 日本郵便切手総代理店差立・仏領レユニオン島宛書状



[図-11] 日本郵便切手総代理店カタログ(1890年版)

6. 日本郵便切手総代理店販売型録 [図-11]

日本郵便切手総代理店は日本切手の販売用価格表を第4版まで刊行した。天野さんによれば、最古の日本切手型録だろうと。

1890(明治23)年版カタログにはペイル兄弟名で注意書がある。「本価格表(第4版)発行により従来 of 価格表は無効とする。すべての価格はフラン表示の単価である。切手はすべて真正品であることを保証する。注文金額相当の小切手あるいは郵便為替を添えて、パリ・クロヴォ通6番地のヴェルラン宛に申し込まれたい。注文請け次第、ヴェルランが直ちに対応する。注文額が10フラン未満の場合、送料は発注者負担とする(書留扱い希望ならその旨指示願いたい)。5フラン未満なら額面5センチムと15センチムのフランス切手での支払も可能とする。預託金での支払もしくは信頼できる人物からの紹介状があれば注文品を前送する。1890年1月1日 於横浜 ペイル兄弟」[仏文和訳:筆者]。

なお、ケンソンさんから頂いたコピー資料の中に「在庫見本帳」があり、所々にウジェンヌの書込みがある。「見本帳番号9:半がキとなっている『キ半銭』があり、価格は25フラン」。この時代に既にキ半銭が知られていたのは驚きだ。正常な和桜半銭は型録では使用済で0.35フランに対し、キ半銭使用済25フランと70倍の評価。因みに「2016(平成28)年版日専」では100倍となっている。この注意書でペイル兄弟(実際には次男ウジェンヌ)は「日本郵便切手総代理店」を副業として経営していたことが物的証拠をもって確認された。

ところで1889(明治22)年には小石川区(現・文京区)大塚窪町にITO SUKEYOSHI(伊東祐毅)なる日本人の切手商がいた。ウジェンヌの日本郵便切手代理店はこの切手商からも切手類を仕入れていたらしく、この店の価格表も残っている。この日本人切手商については、日本郵趣協会名誉会員の魚木五夫さんが「郵趣研究」誌上で、天野安治さんは著書「日本郵趣史」で紹介されている。祐毅は内閣統計局に在職で「日本の統計学の泰斗」と呼ばれた人物であったが、広く外国と通信交換して切手を入手していたらしい。

ウジェンヌの販売対象は使用済手彫が主体で、龍文から図案改正カナなし桜までほぼ全種が多数残されていた。特に和洋両紙桜の青および褐色1銭は百数十枚がアルバムに収められていた。手彫切手エンタイアも相当数あり、その中には洋紙桜紫褐6銭カナ入(ヌ)および(ヨ)各1枚貼書留書状などがあった。また旧小判の使用済単片も少なくない。葉書は紅枠二つ折から小型カナ無しまでの手彫と初期小判。さらに電信切手、帯封、印紙類なども遺されていた。

以下、余談。

ケンソン氏の要請でウジェンヌがムーリエスの実家に持帰った手彫り手貼付カバー、手彫り葉書類などなどは本会会員・西村寿一郎さんのご協力を得て、日本で処分された。

その後暫くして、学園都市エクサン・プロヴァンスのケンソン本邸の広大な庭の一角に 10 x15m 程のプールが造られた。他方、近郊のフランス原子力村ガダラッシュに国際機関が核融合炉を建設することになり（青森県六ヶ所村と誘致で競合、ガダラッ

シュでの建設が採択された）、筆者の次男が建設技術者として日本政府から同地に派遣され 10 年間勤務した。家族も同伴したので、盛夏には孫がケンソン邸の件のプールで泳がせていただいた。「切手とは切っても切れないご縁」と言うことかも知れない。筆者は 2003 年に初めてケンソン本邸を訪問したが、その後 10 回ほどお邪魔していて、都度ムーリエスのペイル兄弟の生家（現在はケンソン氏の別邸となっている）にもご案内いただいている。

おわりに

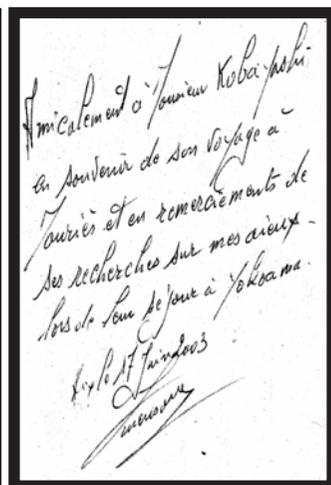
ウジェンヌはこれら切手類を和紙和綴の特製専用アルバムに整理していた。筆者が初めてムーリエスを訪問した折、ケンソンさんからこの未使用アルバム 1 冊を記念にと恵贈いただいた。「小林氏のムーリエスへの旅行と横浜に滞在したわれわれ祖先の調査・研究に感謝を込めて」と為書された [図-12]。

これら史資料からペイル兄弟（次男ウジェンヌ）は 1886（明治 9）年頃から居留地 85 番で「日本郵便切手総代理店」の名で日本切手



[図 -12a]

12a: 日本郵便切手総代理店ウジェンヌ特製アルバム
12b: ケンソン氏為書



[図 -12b]

をフランス中心に欧州諸国に輸出していたことが実証された。何故ウジェンヌは日本の切手、趣味の切手を商いの対象としたのだろうか。

謝意：

セルジュ = ケンソンさん

（ 4 兄弟次男ウジェンヌの曾孫）：

貴重な史資料を惜しみなく提供いただいた。同氏のご協力無しには起稿できなかった。

中武 香奈美さん

（ 横浜開港資料館主任調査研究員）：

ペイル兄弟ホテル焼失の事実や兄弟の北海道開拓使に対する缶詰製造技術指導に関し論考の提供はじめ諸事ご教示いただいた。

池原 郁夫さん

（ 日本郵趣協会理事長）

査読いただき、貴重なご意見を賜った。

上記皆さまのご支援・ご指導に衷心より謝意を表します。ありがとうございました。

「完」

2020 年 10 月 5 日

切手でたどるリトアニア国家回復(独立)100年

(第1回)

荒木 寛隆

1. プロローグ

リトアニアは2018年2月16日に独立100年を迎え国を挙げて盛大に祝った(図1&2)。「リトアニア郵便」も2020年3月までに『リトアニア国家復興100年』と『リトアニア現行制度100年』の二つのシリーズものに加えて多数の100年記念関連切手と記念絵葉書を発行した。

何れもリトアニアがロシア帝国から独立するための代表的な苦難の歴史を描いている。リトアニアの独立史を複雑にしているのは、



図1. 国家回復100年記念式典(2018.2.16)
(ダリア・グリバウスカйте大統領参列の下で国旗掲揚)



図2. 国家回復100年記念イベント
(2018.7.7カウナス市バルーン100個で祝福)



1990年以降のリトアニア近隣図

ロシア支配下でありながら同時にドイツに占領されている中で独立宣言をしたことである。また、第一次世界大戦とそれに続くヴェルサイユ条約締結までの混迷したヨーロッパ世界の中での独立だったことである。即ち、リトアニアを支配、占領していた露・独両国では帝政崩壊と云う革命があり、加えて第一次世界大戦の戦後処理を話し合うベルサイユ講和会議が遅々として進まないために、独立宣言後のリトアニアが独立国として国際的に承認され、且つ、国家体制が整うのには長期間を要せざるを得なかった。

このような経緯からリトアニア郵便の独立100年関連記念切手発行は恐らく2023年頃まで続くのではないかと予想される。従って、2020年9月以降の切手発行如何によっては本稿も加筆修正が必要になる。本稿では記念切手をシリーズ毎、或いは発行日順で説明をすると独立の過程が前後して歴史としての流れが分かりづらくなるので、歴史の流れに沿って独立

記念切手の解説をすることにした。また、必要に応じて戦前の第一次共和国時代の切手と時代に対応した実郵便も使用した。

2. 世界で活躍するリトアニア人

(Pasaulio Lithuania/Lithuania in the world)

独立 100 年記念切手の中には、独立の歴史との関連は薄いリトアニアらしい大変ユニークな切手を 2018 年 6 月 29 日に発行して海外の郵趣界で話題になった。日本でもスタンプマガジン 2019 年 9 月号に「新着！郵趣情報」として掲載された。100 年前の独立史に入る前にこのユニークな 100 周年切手から紹介したい。

「リトアニア郵便」は「リトアニア国家復興 100 年」と「リトアニア郵便 100 年」を記念して素晴らしい記念企画を実施した。

① 世界中のリトアニア人 400 万人の中で企画に賛同した人々がリトアニア建国記念日である 2018 年 7 月 6 日の「国家の日」にその場で一斉にリトアニア国歌を斉唱すること。



*ヨナス・メカス
Jonas Mekas
(1922.12.24 - 2019.1.23)

リトアニアのセメニシュケイで小農の家に生まれる。1940 ソ連編入を機に地下活動に身を投じ、ナチスの強制労働キャンプを逃れて 1949 年デンマークの難民船で米国へ渡る。米国で映画監督として前衛アートの中心人物となる。2013 年「アメリカ芸術科学アカデミー」勲章受章。切手発行の翌年 2019 年逝去。

② 「リトアニア郵便」は世界中のリトアニア人 100 人の顔写真を図案にした切手を発行すると云う企画である。『世界の中のリトアニア (Pasaulio LIETUVA)』(図 3) と題した切手シート(図 3)には、南極を除く世界五大大陸を 6 枚の切手に分けて世界地図を描き、各切手にはリトアニアに顕著な貢献をした世界のリトアニア人 20 名*と企画に賛同した世界中のリトアニア一般人から選ばれた 80 名の計 100 人の顔写真が描かれている。国歌を歌う企画には日本に住むリトアニア人も参加しているようだが小さな顔写真だけでは判別し難い。しかし、現代に生きる人物の写真が切手になることは珍しいことなので、このリトアニアの「顔写真切手」は大変新鮮で素晴らしい企画だと思う。

3. 『独立』ではなく『国家回復』

独立 100 年記念切手シリーズは「国家復興 100 年」のタイトル名で、『独立』を表す文字が使われていない。『過去に「リトアニア人」の国家が存在し、時には他国の支配下にあった期間もあったが、やっと 1918 年に独



図 3. 世界の中のリトアニア (copy × 80%)



図4. ミンダウガス大公没後750年 (2003.7.5 / 「国家の日」の前日発行)

立国家として復興した』と云うのがリトアニア政府と国民の共通認識である。リトアニア国民の言う「過去に存在したリトアニア」とは『リトアニア大公国』を指している。リトアニアは1240年頃にミンダウガス(図4*)がリトアニアを国家として統一し、1253年にローマ教皇の許しを得てリトアニア王として戴冠した。



図5. リトアニア制憲会議記念 1920.8.25 発行

【*リトアニア大公国の「ミンダウガス大公」戴冠の日(7月6日)は現在「国家の日(建国記念日)」として、「国家回復の日」(2月16日)及び「リトアニア独立回復の日」(3月11日)とともに重要な国家祝日に定められている。】

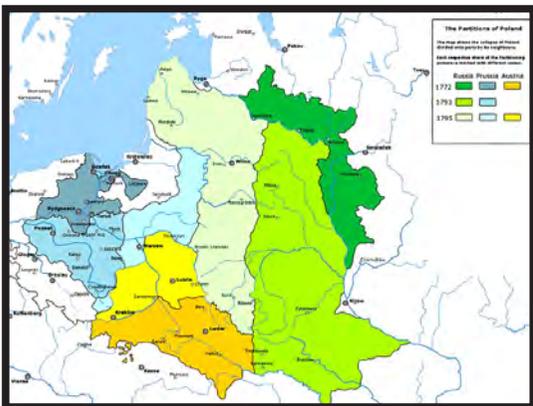


図6. 18世紀後半のポーランド・リトアニア共同王国分割



図7. 1815年以降のロシア領リトアニア

その後もリトアニア大公国の拡大は続き、15世紀前後のヴィタウタス大公(図5)時代にはバルト海からカスピ海までを領土に治めるヨーロッパ最大の王国を誇った。ポーランドとの共同王国時代を経て1875年のロシアとオーストリア、プロイセンによるポーランド・リトアニア共和国の第三次分割により、民族的リトアニアの地域(図6、7)はロシアに併合されて第一次世界大戦の戦後処理が終わるまでロシアの支配下にあった。

4. リトアニア語を話す民衆の国家再興へ

クリミア戦争での敗北後1861年に即位したロシアのアレクサンドル2世は農奴制を廃止し、民族政策を緩和する政策をとった。



図8. リトアニアの子供 (1933.9.16 発行) リトアニア語使用禁止時代(1864-1904)には母親が糸を紡ぐ傍らで子供達にリトアニア語を教えた。(Vargo Molkykla/ Hardship School と呼ばれる当時の教育事情を描いている

これを契機にロシア領となったリトアニアとポーランドでは1838年と1863年に大規模な反乱が起ったが何れもロシア軍に鎮圧された。二度目の反乱の翌年(1864年)にはリトアニア地域でのロシア化政策の一環としてリトアニア

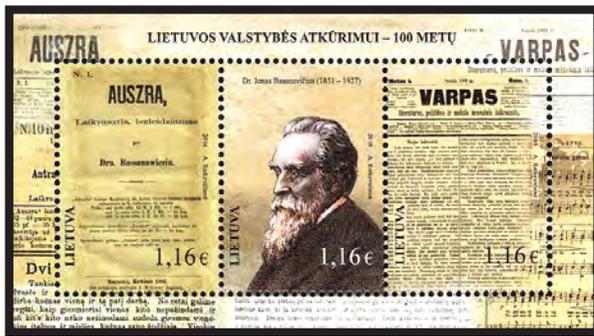


図9. リトアニア国家復興100年シリーズ第1集 (2016.11.05 発行)

語の使用が禁止され、適用地域は瞬く間にロシア全領域に拡大された。それにも関わらずカトリック教司教等の関係者による教育のお蔭で民族的リトアニアの大部分の地域のカトリック農民(民衆)が自分たちの言語(リトアニア語)で読み書きを学ぶことを決意していた。(図8)その証拠に1897年に行われたロシア最初の国勢調査ではリトアニア人の識字率はロシアの平均の2倍であった。1863年の反乱から20年後、民族的(エスニックな)リトアニア人の民族復興(ナショナルリ

バイバル)が始まる。その先頭に立ったのが農奴解放後の世代の知識人たちだった。その代表的人物こそ「リトアニア国家復興シリーズ」第1集(図9中)のバサナビチウス(Jonas Basanavičius/1851-1927)だった。1883年、バサナヴィチウスはリトアニア語の伝統的な正書法で出版された初めてのリトアニア語の定期刊行物「アウシュラ(AUSZRA/夜明け/1883-1886/図9左)を創刊した。この非合法で、しかも東プロイセンで地下出版された月刊誌がリトアニアの民族運動を刺激した。更に、バサナビチウスの「リトアニア語を話す人々の国家としての独立リトアニア」という考えは、ワルシャワ(ポーランド)のリトアニア人学生の秘密結社によって創刊されたリトアニア語月刊誌「バルパス(Varpas/鐘/1889-1905/図9右)」にも引き継がれて行くことになる。

「リトアニア国家復興シリーズ」第2集(図



図.10 リトアニア国家復興100年シリーズ第2集 FDC 実通便(2017.02.11 発行)

10) は国民の「リトアニア国家」意識の形成過程に重要な出来事を図案に採用している。ロシア中で革命が勃発しそうになるとツァーリ政府は譲歩を迫られ、1904年5月7日「ラテン文字によるリトアニア語出版物禁止令」を撤回(廃止)した。そして、同年11月28日にはリトアニア初の合法的なリトアニア語及びリトアニア印刷の日刊新聞「ヴィルニュス新聞(VILNIAUS ŽINIOS)」が創刊された(図10.FDCカシエ)。図10の小型シート切手(左)にはゲディミナス塔を望む広場で解禁されたリトアニア語の「ヴィルニュス新聞」を読む市民が描かれている。

1905年10月の終わりに近づくとロシア中で盛り上がる革命の波に怯えたツァーリ・ニコライ二世は農民(民衆)の民主的自由を認めて国会選挙を約束する声明を出した。これを機にリトアニア人の自治を求める活動家達はバサナヴィチウスの示唆により、リトアニア各地からリトアニア人を招集して大規模な集会をヴィルニュスで開くことを決めた。1905年12月4～5日に現在国立交響楽団が入っているヴィルニュス市の建物で『ヴィルニュス大議会』と呼ばれる集会が開催された(図10.中)。この会議には民族史的リトアニアのほぼ全域からあらゆる階層(社会層、政治的潮流・傾向)を代表する約2,000人の代表が出席した。この会議でリトアニアの政治的自治とヴィルニュスに置かれる独自の議会を民族帰属や宗旨、性別に関わりなく普通選挙で選ぶ権利を求める決定等が採択された。リトアニアの民衆が独立国家としてのリトアニア復興への第一歩を踏みだした瞬間である。



図11 チュルリヨニスの創造作品
(1996.09.21 発行)

5. 文化を通じた抵抗

『ヴィルニュス大議会』を契機にリトアニア国家の復興が動き出したかに見えたが、ロシア第一革命を抑え込んだツァーリ政府はリトアニア大公国地域を依然として「北西部地域」と呼び続け、ロシア本土の有機的部分と看做していた。

リトアニアの政治的自治獲得の機会が無いことが明らかになると、リトアニア人活動家は主に社会に広く基盤を置いた文化活動に力を入れるようになった。1907年には既に当時リトアニア人から「民族の父」と看做されていたヨナス・バサナヴィチウスが創設したリトアニア人学術協会とヴィルニュス学術友好協会がリトアニア語と民族的文化の研究やリトアニア語学校向けの教科書の準備に関心を向け、学術的な定期刊物などを出版した。芸術家の中でもリトアニア人芸術協会の創始者の一人がミカロウス・コンスタンティナス・チュルリヨニス(1875-1911 / 図11)である。彼は現在世界で最も広く知られているリトアニアの画家であり、作曲家としても有名な活動家だった。(2、3に続く)

あの町この町 PART II

Go To 池田 20 世紀美術館

野島 正顕

稲フィラ会報の小川会員の兄の小川忠博氏が伊東市の池田 20 世紀美術館で写真展を開催とのことで訪ねました。

コロナ禍が長引いて、秋の稲門祭や稲フィラ総会が中止となり、20 周年記念切手展も延期され、外出自粛の巣ごもりで飽きあきしているところに伊東市で写真展の案内である。私が住む戸塚から JR で 2 時間足らずの日帰り圏だけど、伊東といえば温泉。小学生のとき父親に連れられて行った記憶があり、久しぶりに一人旅をすることにした。

伊東に行くならハトヤ・・♪ CM ソングを思ひ出してハトヤホテルに電話すると、今は土日のみ営業とのこと。娘から以前泊まったという駅近くのホテルを聞いて予約。JR は政府のマイナポイントキャンペーンで登録した Suica を使って 25% 相当割引。昼過ぎ伊東に着いて駅構内にある観光案内所で貰った地図を片手に夕刻のチェックインまで町をぶらぶら。

駅前の「湯の花通り」から「キネマ通り」なるアーケード街に入る。コロナ禍もあり、平日の昼でもあり閑散としていて半分の店舗がシャッターを下ろしている。通りに面する映画館はかなり前に廃業したようで、寂れた切符売り場の上に昭和邦画のレトロな看板が幾つか残っている。横丁の「宵まち通り」を抜けるとバーやスナックが軒を連ねている。夜になったら灯が点るのか。湯の香、路地裏、ギターもむせび泣く♪ 戦後流行った近江俊郎の「湯の町エレジー」はこの町が舞台。

市の観光文化施設「東海館」に入る。昭和初期に造られた巨大な木造三階建ての旅館である。20 年ほど前に廃業して市に寄贈され有形文化財として公開されている。客室の入口や床の間など、いたるところに曲がりくねった変木や竹細工の装飾が目に入り、往年の豪華な和風旅館を今に伝える。120 畳敷きの大広間を覗いて、三階の上部の望楼に登る。

客室の下を松川が流れ、欄干にタオルを掛ければ温泉情緒満点。対岸は桜並木の遊歩道



駅前のキネマ通りで



松川遊歩道から東海館を望む



東海館

が続いていて映画やテレビの舞台に使われたそう。大浴場は現役で土日に入浴できるが今はコロナ禍で休業。展示室があり大正から昭和初期に伊東を訪れた著名な作家に加えて地元出身の木下杢太郎を取り上げている。南蛮船で漂着して徳川家康に仕えた英国人の三浦按針が、家康の命を受けて日本最初の洋式帆船をこの松川の河口で建造したことが紹介されている。

近くに木下杢太郎記念館があり入る。立派な商家造りの生家である。明治末、与謝野鉄幹とともに若き詩人5人が平戸、長崎、天草と南蛮遺跡の異国情緒を求めて九州西岸を巡り「五足の靴」を著した。杢太郎は帝大医科、北原白秋と吉井勇は早稲田の学生だった。杢太郎は詩歌や絵画に秀でていただけでなく、後年ソルボンヌで学び医学者としての業績でフランス政府からレジオンドヌール勲章を受



木下杢太郎記念館

けている。

三浦按針ゆかりの海岸に出てみる。浜は伝統的なイルカの追い込み漁で知られる。オブジェ風の彫刻が立ち並ぶなぎさ公園に隣接した松川河口に按針メモリアルパークがある。ここで按針が建造した洋式帆船は後に太平洋を横断してメキシコのアカプルコまで航海したという。

宿泊はGoToトラベルを利用した。スマホだと画面を提示するだけだけど、ガラケーの私はホテルに聞いてパソコンで「ステイナビ」サイトから割引クーポンをプリントアウトして持参。1泊2食付きが35%割引となり、さらにホテルで地域共通トラベルクーポン1000円を3枚貰ったのでアルコール代に。早めに入った大浴場は一人占めで、いい湯をゆっくり楽しんだ。

翌日、小川忠博写真展が開催されている池田20世紀美術館に向かった。JR駅にある東海バスのコーナーで美術館往復バス券と入場券のセットが販売されていて、美術館はバスで30分ほどの一碧湖の先にある。

館の受付や常設展示は2階にあり、小川忠博写真展は1階を全て使って開催されている。会場入口で縄文土器を展開した巨大な写真壁画に迎えられる。小川忠博氏は縄文土



池田20世紀美術館



縄文写真展前景

器や土偶の写真撮影の第一人者として知られるが、今回は「縄文・祈りの造形」をテーマに縄文写真歴 40 年というキャリアを網羅した大規模な写真展である。

評論家の立花隆氏からライティングが上手いと評価されているが、日本列島で 1 万年以上狩猟採集生活を営んだ人々の土器や土偶が一点一点鮮明に写真表現されている。気の遠くなるような歳月を豊かな自然と共生し忽然と消え去った民の世界に類のない遺物である。実用性という観点から全く切り離された異様なエネルギーに満ちた造形は写真で拡大されても破綻がなく、自由奔放な造形のなかに一定の約束ごとがあるような印象を受ける。それが「祈り」であろうか。

常設展示を観賞。ルノワール、ボナール、



縄文写真展

マティス、シャガール、ダリ、ミロ、ピカソ、アンディ・ウォホルのマリリンモンロー…。20 世紀に活躍した画家の作品群はさすがに見応えあり。

この美術館は道路舗装材料メーカー、ニチレキの創立者池田栄一の寄付によるもので、小川忠博写真展は開館 45 周年記念特別展として今年 6 月から 10 月 13 日まで開催されていた。



火焰型土器 新潟県十日町市笹山遺跡出土



縄文の女神

山形県舟形町西ノ前遺跡出土 他の写真



2020 年発行 国宝シリーズ第 1 集

左 長野県茅野市米沢棚畑遺跡出土 縄文のビーナス
中 長野県茅野市中ツ原遺跡出土 仮面の女神
右 山形県舟形町西ノ前遺跡出土 合掌土偶

横山先輩、学院郵趣展のことなど

小針 常昌

新型コロナウイルスの非常事態宣言で、古い資料を引っ張り出しました。そこに、どのような内容でも、との原稿募集、こんな個人的なことでも許されるならと投稿を試みます。私の学院時代の活動も早稲田の郵趣活動の隅に記録していただければと、キーボードに向かった次第です。

私が切手に興味をもったのは小学校4年(1968)の頃、幸い歩いて行ける東京中郵便在庫切手販売していることを知りました。大仏航空115円以外は、発行1年位以内しかなかったと記憶しています。小学生には115円は高額、1枚だけ買いました。この時期は表面的な切手集め、学院に入ってから日本橋高島屋の切手売り場で「郵趣」続いて「新日本」を手に入れ、切手の奥深さを知って、熱が入りました。第2外国語にドイツ語を選んだので、多少勉強の足しにもなるかと、ドイツ切手を集め始めました。

この頃、新宿の郵趣協会のラウンジに置かれていたJPS静岡支部報「すんぷ」の記事に当方の情報を送らせていただいたのが、横山嘉久一先輩とのご縁の始まりです。ただこの時は、切手研先輩、それも伝説の大先輩とは知りませんでしたし、当方も一高校生としてのお付き合いでした。毎回、B5レポート用紙に丁寧な細かい文字で、数ページにも亘るお便りをいただき、手元には厚さ1cmを超える手紙の束が残っています。

学院3年(1976)の春に、学院に切手研を作ろうと、担当教諭に相談したのですが、全く取り合ってもらえませんでした。仲間を募るポスターを掲示板に張る許可をとるのが



精いっぱい、ガリ版で募集ビラを全員(当時55人x11クラスx3学年)分作り、早起して机に置きました。結果、一人だけ私のもとを訪ねてくれたのが、一学年下の佐藤隆之君でした。彼とは一緒に横山先輩宅に泊めていただいたり、後述の郵趣展を開催したり、勿論早大切手研員としても活動されましたが、早世されたのは残念です。

この年の秋、文化祭「学院祭」では、教室半分を確保し、「郵趣展」を開催することにしました。切手展としなかったのは、切手展としては貧弱で、より広い展示内容としたためです。その時の目録ができましたので紹介させていただきます。

学院祭郵趣展'76 (出品解説目録)

1976年10月10日(日)、11日(代休)

新館(72号館)2階203(2I)教室

早稲田大学高等学院 切手研究会

= 切手展 =

- ①松20円 ②封書・葉書料金の変遷 ③東京都内の風景印 ④現行消印より

II 外国切手 ⑤ Brandenburger Tor

III トピカル ⑥ 参考作品=猫=

==映画・スライド==

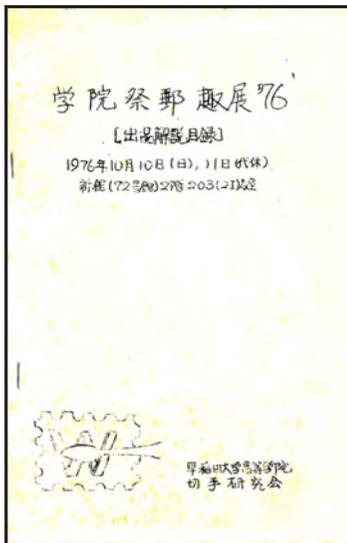
⑦ 郵便の機械化 (映画) ⑧ 切手の常識 (スライド・日本郵趣協会) ⑨ 郵便物の流れ (スライド)

==展示==

A. 切手は楽しむために集めよう B. 難解国名表

C. 郵便の機械化と切手

D. 特別展示 蛍光切手を見よう



映画スライドは、日本郵趣協会、当時アルバイトをしていた日本橋局のご協力によるもの、Aは切手の金儲けイメージを払拭したいとの思いからですが何を展示したか失念、Dはみかん箱に窓をあけてフィルムを貼り、内部にブラックライトを設置、蛍光切手と通常の切手をランダムに配置し、スイッチを入れて光る切手をみせるもの

1977年電気工学科に進学し、晴れて学生会館19号室を訪ね、切手研の一員としていただきました。学院時代にはとても大学のお兄さんたちのなかに踏み入る勇氣はありませんでした。部室の窓の外を何かがよくピククリ、釣り上げられた立看でした。学館の階段を上がり、2階のラウンジを見るたび、部

室のある有り難さを思ったものです。入学を知らせた際の横山先輩からの返信(この日も7ページぎっしり)にご当人の思い出として「入学して、切手研のポスターを見て、学生会館3階19号室(ここに私の青春の思い出がすべて秘められている、なつかしい部屋です)に行きました。」とあります。理工キャンパスからは、運が良ければ連絡バス、定員超えたら徒歩で通いました。本部に通ったおかげで、現職教師のアルバイトが問題となった高校受験講師のアルバイト(高額報酬でした!)や欧州バックパックスツアー(初期の地球の歩き方)情報を得て参加と、切手研以外のメリットもありました。78年にはOB会を担当させていただき、「第25回早稲田祭記念切手展」(題字は父に書いてもらったもの)の寄せ書き色紙が出てきましたのでご紹介します。入部したての頃、いまだに不思議なことがありました。大郵連の会議(確か東大)に出席をと、電話がありました。新人なのにといいながら出席すると、後から来た他の大学の先輩の方に苦言を頂戴しました。あれはいったい何だったのでしょうか?



学院時代から、コンピュータに興味があり (FORTRAN の時代)、電気工学科に進学し、無事に (4 年で!) 卒業、郵趣展でも取り上げた、コンピュータと郵便の積集合でもある郵便の機械化にかかわる仕事に就きたく、東芝に奉職させていただくことになりました。当時の柳町工場、省力機器〔(郵便機器 (区分機等)、金融機器 (国立銀処理機、ATM 等)、駅務機器 (定期券発行機、自動改札等)) の設計部門に配属、ところが、残念ながら機種は ATM でした。その後帳票印刷機、海外向けなどいくつかの機種を担当しましたが、すぐ隣の部署なのに郵便機器にはなかなか縁がありません。それでも退職前に部品の仕

事の縁でシャルトルの郵便局やシドニー郊外。。。。有り難いことです。変な疑念を持たれるのも嫌なので、会社では郵趣の事は伏せ、収集もドイツ中心、自社に関係するものは避けました。

父亡き後、実家の面倒を見てくれた母も亡くし、今は実家を継いで、365 日籠の鳥勤務しております。関東大震災後に使用された「臨時電話所」の消印 (楕形 A 欄: 東京中央 / C 欄: 電話所 / D 欄: 電話所名) がありますが、その中に実家に縁のある D 欄「杉ノ森」があるので電話所印全般に興味を持っています。情報がありましたらご連絡をお待ちいたします。



フランス シャルトルの 駅前の非対称な大聖堂



消印 杉ノ森

関東大震災後に使用された「臨時電話所」の消印



世界初の郵便物自動処理装置

1966(昭和41)年に、制限手書き数字を読み取る最初の試作機が完成後、自由手書き数字の読み取りについて委託研究を受け、全国から集めた千差万別の手書き文字を分析し、読み取りの可能性を報告した。1967(昭和42)年には総合研究所の光学文字読取技術(OCR)を使用し、ついに世界初の手書き文字読み取り試作機 TR-2 型を完成させた。

東芝未来科学館 HP より
https://toshiba-mirai-kagakukan.jp/learn/history/ichigoki/1967postmatter/index_j.htm

生まれた日の消印・エンタエア

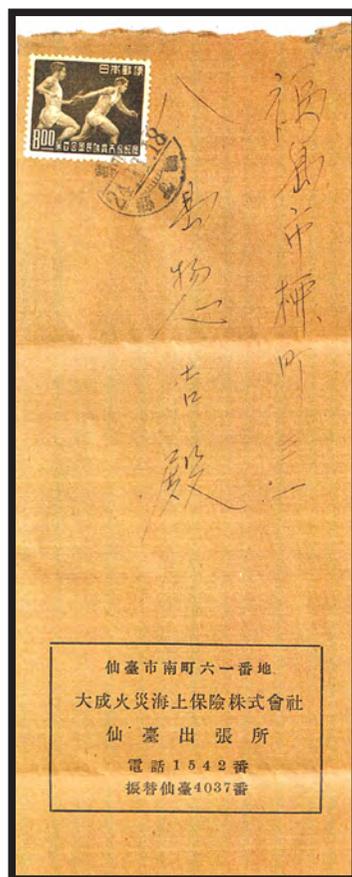
井上 武志

自分の生まれた日の消印を探している収集家の方が多いようですが、よほどの幸運がないと入手の機会にめぐりあえません。私は「盆回し」の交換会で発見して入手、探しはじめて、30年以上かかりました。

単片であれば、過去50年ぐらいは貼り込み帳をそろえている業者がおり、1枚1000円（高いですが労力がかかっています）くらいで入手できるようです。子供の誕生日など若い方には人気があるようです。

ご紹介するのはエンタエアで「第4回国体記念切手8円」貼り。昭和24年11月18日の福島の県名入り櫛型印で抹消してあります（着印）。発信地の仙台でこの夜生まれて、70年生存しております。

みなさんにも特定の日の消印とエンタエアはありませんか？ 紹介ください。



花と鳥の小さな自然史のおまけの話

アユ

高橋 仁

6月の末、用水路をのぞいたら水はほとんど無く、ちょっとした深みに小さな魚が群れていた。2～3匹捕まえて池に放そうと網を持ち出した。ところが、捕まえてみるとアユではないか。まさかこんなところにアユがいるとは思いませんでした。

本気になって捕ったところ30匹ほどになった。近所の仲間が家に持ちかえり、天ぷらにしてくれた。美味しくいただいた。

3匹を確保して池に放した。しばらく姿をみることができなかつたが、11月はじめ、浅いところにいたのを撮影することができ



庭の池のアユ

た。それにしても、流れの無い池で、4ヶ月以上も生きていてくれたものである。

紙面の都合で「花と鳥の小さな自然史3」を本号で掲載できませんでした。変わりにおまけを掲載させていただきました。

2020年日本切手発行状況

切手の発行も新型コロナウイルスの影響を受けないわけにはいかなかった。発行を発表しながら発行を延期した国土緑化切手、そして発行発表前に延期となった国民体育大会（鹿児島県、2023年）、発行後実施中止となったオリンピック聖火リレー、そして発行発表寸前に延期になったオリンピック、パラリンピックなどでだいぶ発行が少なくなってしまう感である。しかし、2020年は表1のように46件620種、約11億枚の切手が発行され、購入必要金額は料額合計で約5万円以上になり、もし新型コロナが無ければどうなったか、と思う発行状況であった。

発行目的・件数・種類・発行枚数・シール等

発行目的別にみると記念切手がなんとか発行件数で20%、発行種類では12%であったが発行枚数は1桁の6%と記念切手は切手発行の片隅に残っている感である。（表2、図1）

気になっているシール切手をみると表3、図2の様に発行件数では3割程度は目打ち



発行されたが聖火は走らず



来年、日付だけ変更で発行されるか

コロナ感染切手

表2 2020年切手発行一覧

	発行目的	通称	種類	発行数	切離
1	グリーティング切手	ハッピーグリーティング	30	5000	シール
2	グリーティング切手	春のグリーティング	20	3500	シール
3	グリーティング切手	グリーティング（花・ライフ）	10	2000	シール
4	グリーティング切手	グリーティング（シンプル）	3	4500	シール
5	グリーティング切手	ハッピーグリーティング	22	5000	シール
6	グリーティング切手	ドラえもん	20	3000	シール
7	グリーティング切手	夏のグリーティング	20	3800	シール
8	グリーティング切手	秋のグリーティング	20	3400	シール
9	グリーティング切手	ぼすくまと仲間たち	10	2800	シール
10	グリーティング切手	ハッピーグリーティング	12	4900	シール
11	グリーティング切手	かもめ～特別小型シート	2	200	目打
12	グリーティング切手	冬のグリーティング	15	2600	シール
13	シリーズ切手	おいしいにっぽんシリーズ 1集	20	3500	シール
14	シリーズ切手	天体シリーズ 3集	10	1000	シール
15	シリーズ切手	おもてなしの花シリーズ 13集	10	4500	シール
16	シリーズ切手	美術の世界シリーズ 1集	20	3500	シール
17	シリーズ切手	日本の伝統・文化シリーズ 3集	20	3000	シール
18	シリーズ切手	国宝シリーズ 1集	20	2800	シール
19	シリーズ切手	天然記念物シリーズ 5集	10	1000	シール
20	シリーズ切手	江戸～東京シリーズ 1集	20	3200	シール
21	シリーズ切手	伝統色シリーズ 4集	20	3200	シール
22	シリーズ切手	海のいきものシリーズ 4集	10	3000	シール
23	シリーズ切手	世界遺産シリーズ <13集>	10	500	目打
24	シリーズ切手	おもてなしの花シリーズ 14集	10	3900	シール
25	シリーズ切手	美術の世界シリーズ 2集	20	3300	シール
26	シリーズ切手	おいしいにっぽんシリーズ 2集	20	3300	シール
27	シリーズ切手	動物シリーズ 3集	20	3300	シール
28	シリーズ切手	絵本の世界シリーズ 4集	10	2500	シール
29	シリーズ切手	楽器シリーズ 3集	20	2700	シール
30	シリーズ切手	おもてなしの花シリーズ 15集	10	3900	シール
31	ふるさと切手	観光名所	10	1000	シール
32	記念切手	国立公園理念150年	10	500	目打
33	記念切手	東京 聖火リレー	2	1000	目打
34	記念切手	14回国連犯罪防止会議	6	500	目打
35	記念切手	ウボボイ（民族共生象徴空間）	10	500	目打
36	記念切手	史跡名勝天然記念物保護100年	10	500	目打
37	記念切手	日本国際切手展2021	10	2000	シール
38	記念切手	国勢調査100年	5	500	目打
39	記念切手	日本のロータリー100周年	5	500	目打
40	記念切手	国際植物防疫年	10	500	目打
41	年賀切手	年賀切手令和2年用	2	0	目打
42	年賀切手	年賀切手令和3年用	4	2440	目打
43	毎年発行	切手趣味週間	2	700	目打
44	毎年発行	ふみの日	10	2800	シール
45	毎年発行	国際文通週間切手帳	55	110	目打
46	毎年発行	国際文通週間	5	1700	目打
合計				620	10億8千万

表2 発行目的別発行状況割合

発行目的	件数		種類		発行枚数	
	数	割合	数	割合	数	割合
グリーティング切手	12	26%	184	30%	40700	38%
シリーズ切手	18	39%	280	45%	52100	48%
ふるさと切手	1	2%	10	2%	1000	1%
記念切手	9	20%	68	11%	6500	6%
年賀切手	2	4%	6	1%	2440	2%
毎年発行	4	9%	72	12%	5310	5%
合計	46	100%	620	100%	10億8千万	

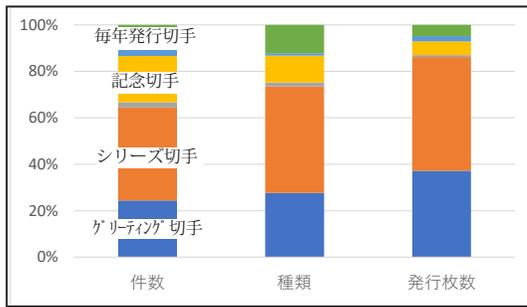


図1 発行目的別発行状況割合

手が発行されていますが、種類では2割、発行枚数になると1割に満たない発行になり、切手はシールという時代になっている。目打切手は発行枚数の多い年賀切手を入れても1割に満たないことから、目打切手が大半を占める記念切手の発行枚数の少なさを痛感する。例外なのが、記念切手の日本国際切手展2021切手がシールで、世界遺産シリーズ13集が目打であることだ。シール切手の利便性を使用者側からみるなら、一度に多くの切手を貼る年賀切手こそシールである

表3 シール、目打切手の割合

	件数		種類		発行枚数	
	数	割合	数	割合	数	割合
シール	31	67%	482	78%	97900	91%
目打	15	33%	138	22%	10150	9%
総計	46	100%	620	100%	108050	100%

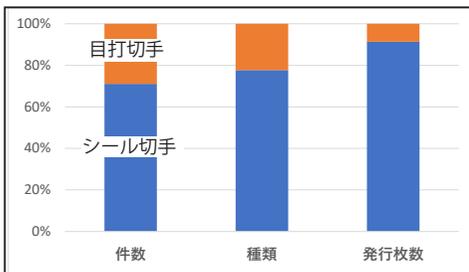


図2 シール、目打切手の割合



シリーズ切手唯一の目打切手世界遺産シリーズ
記念切手唯一のシール切手日本国際切手展2021

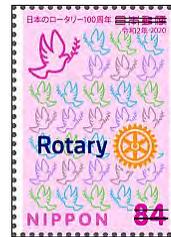
こと望まれるし、新型コロナ感染予防にも少しは役立つか、とも考える。

印刷版式は変化なく、件数で93%、種類で97%、枚数に至っては98%がオフセット印刷で、切手はオフセットといえる状況である。例外なのがグラビア印刷の2件、グラビア+凹版、グラビア+凸版で4件である。

印刷先は例年と同じくエンスケデ社、カルトール社、国立印刷局、凸版印刷kkの4社で、カルトール社と凸版印刷kkで発行枚数の80%を占めた。国立印刷局だけがグラビア印刷とオフセット印刷を行い、民間3社はオフセット印刷のみであった。また、シール、目打切手から整理すると凸版印刷kkはシール切手のみで、他3社はシール、目打切手双方を印刷していた。もう、切手の70%は外国製という時代である。学生時代、国連切手、外国の切手を日本が印刷したと新聞をにぎわしてた頃がなつかしい。今でも、日本が印刷する外国切手はあるのだろうか。



植物防疫年2020
グラビア6色



ロータリー100周年
グラビア6色



寄付金付年賀切手
グラビア6色+凸版1色



切手趣味週間
グラビア6色+凹版1色

発行状況 5 年を振り返る

切手発行件数、種類、発行枚数等を最近 5 年の推移を整理した。

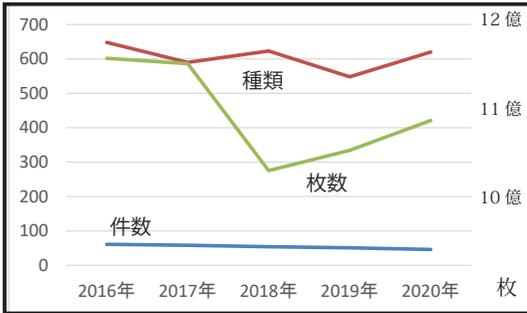


図 3 過去 5 年の切手発行状況の推移

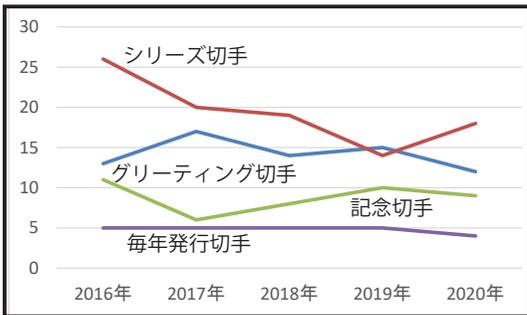


図 4 過去 5 年の切手種類別発行 件数 の推移

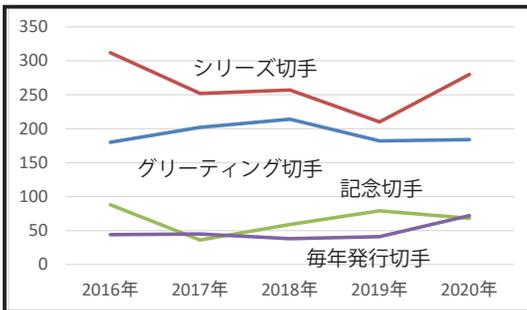


図 5 過去 5 年の切手種類別発行 種類 の推移

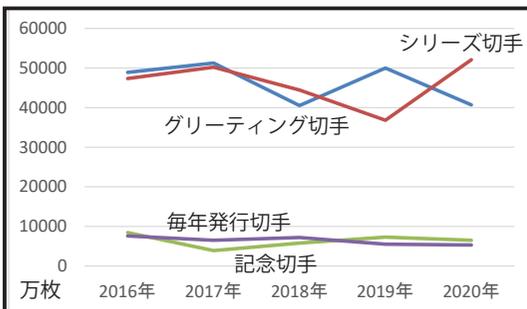


図 6 過去 5 年の切手種類別発行 枚数 の推移 万

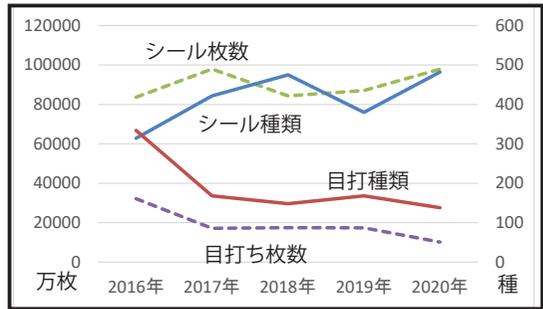


図 6 過去 5 年のシール、目打ち切手発行状況の推移

図 3 から図 7 でみるように日本の特殊切手は諸外国と全く異なり、グリーティング切手が件数、種類とも非常に多いこと、シリーズ切手も我国ほど多い国はないと感じさせる。目打ち切手は普通切手、記念切手と毎年発行の文通週間、切手趣味、行啓含みの 2 種の切手で生き残っている感である。普通切手に諸外国のようにシールで発行されるのはいつの日であろう。

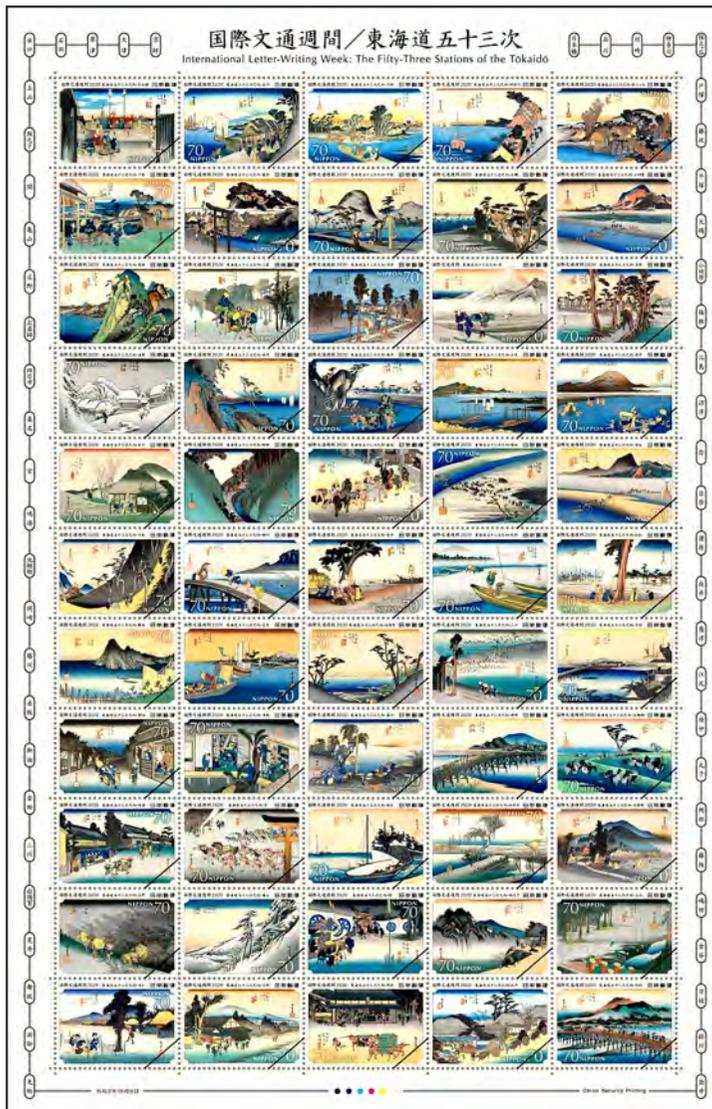
発行内容、内容と図柄・デザイン

切手帳 発行内容で疑問は国際文通週間の切手帳だ。東海道 55 宿完全泊を記念したのでであろうが 70 円切手が 55 種 1 シート切手帳だ。この切手帳、過去の切手使用の利便性から販売される本来の切手帳でなく、販売品という名称を用いて台紙、説明書をつけて切手料額の平均 60% を上乘せして販売されているもので、過去 6 種発行されているが、その構成は切手 2 種の小型シートから 55 宿（種）の戦後最大シート迄あり、切手帳という名称はいかがなものであろう。切手の料額も外国はがき料金から高額 1000 円まで発行されている。保存、愛蔵用切手シートと名称をかえた方が理解されるかとも考える。切手収集家を悲しませるものになってほしくない。過去に発行された切手帳を整理したのが表 4 である。因みに、これら切手帳の切手が UPU の切手紹介からすべて無視除外されている。収集家も自分な

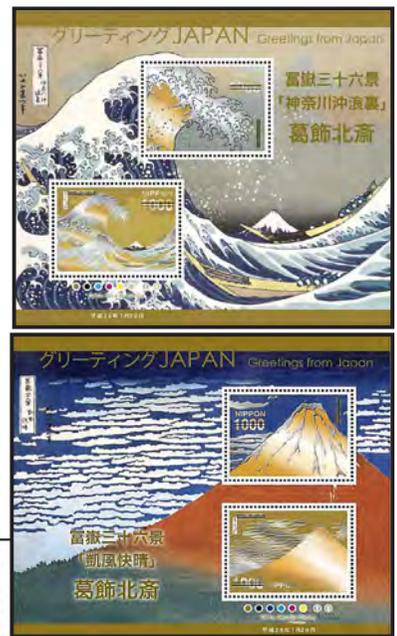
りの物差しをもって収集していく姿勢を求められる切手帳である。

表4 付属品をつけ販売品として発売された切手帳

発行年	通称	料額	切手枚数	料額合計	販売額	発行数万部
2016年	地方自治法60年記念シリーズ	82円	47	3854円	5000円	2
2016年	日本の建築シリーズ第1集	82円	42	3444円	5800円	2
2016年	グリーティング JAPAN	1000円	4	4000円	8000円	10
2017年	日本の建築シリーズ第2集	82円	20	1640円	2500円	2
2017年	特別「春夏花鳥図屏風」	500円	6	3000円	5000円	3
2018年	日本の建築シリーズ第3集	500円	4	2000円	2500円	2
2019年	天皇陛下御即位三十年記念	82円	10	820円	1500円	5
2020年	国際文通週間	70円	55	3850円	5500円	2



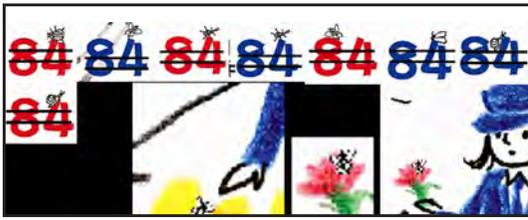
戦後では最大 55 枚国際文通切手帳シート



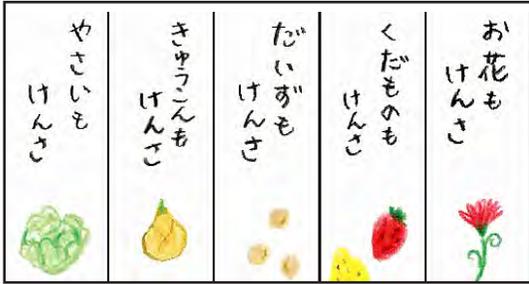
1000円切手2種の小型シート
2枚の切手帳8000円

★デザイン表現に・・・
国際植物防疫年切手

2010年以降発行目的を表現した図柄1種だけで発行された記念切手は5件しかなく、最近3年は皆無であり、今年も聖火リレーの2種以外、5種以上の発行である。中でも国際植物防疫年切手に少し疑問を感じざるを得ない。シート全体をじっくり見ないと植物防疫の意味をつかめなく、切手1枚の図柄からは植物検疫業務を思い浮かべることは無理である。シートのガッターと切手で植物検疫の流れを描いているのだ。ベルトコンベア、手荷物、ゴミのような虫の切手では植物検疫のデザインとして無理があると思う。シートで判断できればよいというのは間違いではなかろうか。



切手にとまっている昆虫とカタツムリ



左右のガッターに描かれた文字



帰国後、果実、花を家庭で楽しむまでを表現したシート。上8枚の切手には害虫らしき虫が描かれている。

International Year of Plant Health 関連の外国切手をみると植物防疫を感じさせる切手は少ない。

国勢調査

今回で5回目の国勢調査に関する切手の発行である。100周年ということで過去の市民、計数機などが切手になっている。

その中に国勢調査実施に尽くした3人の人物が

描かれているが、その描かれかたの軽さにはいささか苦言を呈したい。人物をこんなに粗末に描いた切手は無いのでは、大隈重信がいるからではない。マンガの人物でももう少し



ルクセンブルグ スイス 韓国の International Year of Plant Health で発行された切手

★スイス切手は Popillia-japonica (Japanese-Beetle) 日本在来種のマメコガネ。1912年以前アヤメの球根に幼虫が紛れ込んでアメリカに移入、ジャパニーズ・ビートルと呼ばれ農業上の重要害虫の1つになっている。2017年にはスイス・ティチノ州で確認され、その警告も含め凶柄となったか。



1回国勢調査 2回国勢調査 10回国勢調査



統計グラフ こけしの人間 どうにか人物を特定



ドイツ スイス フランス

丁寧に描かれている。参考までに諸外国の国勢調査切手をみるとうらやましい。

国際文通週間切手のこれから

昨年、61年間に22年発行されて完走した東海道に代わり、やはり浮世絵の富嶽三十六景の切手が文通週間切手として再スタート？した。すでに十三景は切手になっていたの、残りは三十三景(富嶽三十六景は追加され四十六景)、年を空けないで発行すれば、今後10年間は富嶽三十六景が切手になるのであろうか。増々、日本切手の浮世絵への依存度が増すばかりである。その

さくらCDカタログを使用して



以前から使用して見なければと思ってきたCDさくらカタログを手にした。早速DiscDriveにセットし、FILE内容を確認、**sakuracd2021.pdf**の

みである。サイズは227.23MB、画像の多い内容にしてはやや軽い感である。早速、PDFファイルをクリックして、立ち上げる。表紙と左にしおりが表示された。約440頁のさくらカタログ(以後、書籍版と記す)と内容は全く同じ電子本である。気がかりは左上のカギのマーク。一部保護されたPDF電子本ということである。

確認すると幸い頁単位の印刷はできる。

しかし、下記のことができない。

●新たにしおりが作れない。

書籍版ならできる葉をいれたり、折ったりができない。

●メモ、赤線引き(ハイライト表示)、付箋ができない。

この2件ができないことはメモ等ができず、CD立ち上げの度に過去のメモ、しるしのない真新しい書籍版を手にする事になり、とても不便である。

●紙面の単語、文等をコピーができない。

満州国皇帝(博儀)来訪記念 Visit of Emperor of Manchoukuo to Japan 等がコピーでアルバムに利用できれば、便利なのだと思う。

もし、出版側に編集内容を変更される不安があるなら、起動時に製品番号を求め、保護する方が利用者にはありがたいと感じる。

1万種を超え、年間500種を超えて発行される日本切手、初心者にとって手にした切手を書籍版で確認することは困難になっている。この確認作業をCD版に期待すること大である。CD版の説明書にもそこを意識してか

検索機能を説明している。早速、試してみた。

「鉄道」を検索、37件がヒット。満州国、広告頁も対象となっていた。期待したヒット数よりはるかに少なく、内容を検討してみると、東海道電化完成、北陸トンネル開通、新幹線、蒸気機関車等の切手がヒットしてない。当然である。**PDFの検索機能**であるから、活字として印刷してある文字が検索対象なので切手に印字されている文字もふくめ関連した文字を期待することはできない。機関車、電車、地下鉄、駅等、いくつかの語で検索し、合わせて検討することが求められる。書籍版をみながら切手名、図柄説明の文字を考慮した検索が必要であろう。切手になった絵画の作者名などは書籍版に図柄説明が多く印字されているので数多くヒットしてくる。更に、意外なことが注意された。それは印刷方式と連刷の表示である。「階凹」、「種連刷」などの検索は思わぬ情報が得られた。

しかし、書籍版も含めて改善を望まれるのが切手図柄説明の徹底である。記念、シリーズ切手には図柄説明がなされているが、グリーティング切手には切手名だけで図柄説明は多くない。例えば、下のグリーティング切手(2019.2.20発行)を確認しようとすると、検索語は料額の62、ナズナ絵(書籍、CD版の画像で判断できるか疑問)しかない。「ナズナ」で検索すると該当なし。書籍、CD版とも図柄説明が無いから当然である。しかし、郵便会社の広報資料には記載されている。その他のグリーティング切手もシートの説明だけで切手の図柄説明がなく、1枚の切手を探すことが困難な問題を感じさせる。図柄説明でもう一点、改善を期待したい。それは切手に印字されている語を図柄説明に使用してほ



しい事である。ふるさと切手には料額以外に必ず図柄説明と県名が表示されている。当然、検索時にこの図柄説明語を検索語に使用したくなる。これが図柄説明

に使用されていないものがある。下の2種の切手は「ニジッセイキナシ」でヒットするが、「二十世紀梨」ではヒットしない。他にもあり、ぜひ改善を期待したい。



1991年ふるさと切手
二十世紀梨・鳥取県



2000年ふるさと切手
ジッセイキナシ・鳥取県

「ジッセイキナシ」で2種ヒット
「二十世紀梨」でヒットせず

次に、ナズナ切手の画像でもふれたが、画像の解像度の問題である。多種連刷シートでの発行が常態化し、更に、グリーンティング、シリーズ切手のサイズの小型化が進み、加えて0.45倍のシート画像で手にした切手を確認することは苦痛である。図柄だけでも手にした切手をカタログでの特定が困難である(下図)。



2019年春の
グリーンティングの一種

0.46倍サクラ表示
シートからのナズ
ナ画像 72dpi



0.46倍サクラ表示
シートからのナズ
ナ画像 250dpi

電子会報購読会員はPDFを200%で見てくださいとCDカタログ使用画像のdpiの重要さがお判りいただけると思います。

更に、毎年、図柄が同じでも背景の模様・グラデーションを微妙にちがえた切手が発行されている。その違いはよほど注意しないと判断がつかないという全くばかげた切手の発行である。その違いは高解像度画像に色調補正を加えてやっと努力しないで見極めがつか、といった違いである。このバカげた切手の発行のために掲載画像を高解像度にするにはばからしいが、せめて1種でも良いから異なる部分を高解像度で拡大掲載して利用者の理解を得られるようにしてほしい。参考までに、この背景が異なる切手だけでなく、図柄の微妙な違いの切手をもUPUの切手紹介サイト <https://www.wnsstamps.post/en/>



2018年 ハッピーグリーンティング切手がデンワ9、10切手の違い



2020年 ハッピーグリーンティング切手葉と貝1,8切手の違い
左の図柄の切手2種の背景の違いを画像処理ソフトでかなり強く、色調を操作して目立った違いのある部分を拡大表示(電子版購読会員はぜひ拡大視下さい)

WNS-Stamps/Stamps-Searchで全く無視して2種を1種にして説明文を掲載している。

CD版では電子メディアの利点を生かした編集をすべきであろう。400dpi位の解像度のシート画像を使用すれば、200%程度のズームで背景の差は無理でも図柄の違いは確認でき、さらに最近の「和の模様シリーズ切手」の模様なども十分に楽しめるだろう。



指揮者のタクトの位置に
注意してやっと区別



普通に見てでは区別無理

結論としては、

1. 検索は切手名、図柄説明の文字のみを検索しているだけを知っておく必要がある。
2. メモ、付箋が使えず、使用の度に、真新しいCD版を使用する気持ちが必要。
3. シート表示の切手等は書籍版と同じく、鮮明な切手図柄を期待できない等、知って使用する必要がある操作が簡単なCD版であるという感想をもった。今後、いくつかの改善がされ、使い勝手の良いCD切手カタログとなることを期待したい。

編集子



を知ってましたか

さくら CD 版は検討しながら、稲門フィラテリーで話題になったことがない日本切手の電子メディアを思い出した。65号で簡単に触れたが、ご存じない方がまだ多いと思いますので紹介させていただきます。

関西のコンピューターと切手に詳しい方々が作成した日本切手図鑑という DVD の切手図鑑です。なぜ、このようなすばらしいものが 2008 年で製作が終わってしまったのか不思議に思うのだが、考えて見ればこの DVD の内容で毎年 400 ~ 500 種も発行される切手を有志の方で継続することは無理なことだったのではと、理解できます。それほど内容の充実した日本切手の図鑑、事典といっても過言ではないものです。

使用例でその内容を紹介します。キー入力不要の図鑑、すべてマウスクリックで実行で



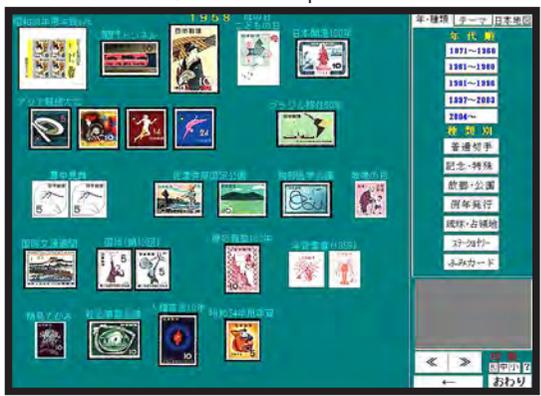
す。立上げ画面の楕円箇所をクリックすると、画面 1 が表示されます。



画面 1 最初の年代順のページ

右側に各種メニューボタンが表示される。次に 1958 年発行切手を目的に佐渡弥彦切手をクリック。1958 年発行の切手、はがきが表示された画面 2 になる。

画面上の画像 FILE は 50dpi の BMP



画面 2 1958 年発行の切手類表示

趣味週間切手の内容を知る目的で雨傘をクリックすると画面 3 になる。



画面 3 1958 年切手趣味週間切手の画面

趣味切手が 200dpi の bmp で表示される。最低限の切手の情報と JPS、組合カタログの切手番号とデザイナー名が表示、ただ印刷方式の表示が無いのが疑問。青枠内の切手趣味週間、鳥居清長、切手ブーム、柿渋の文字ボタンがこの図鑑の素晴らしい内容。製作者の方がこの切手から知ってほしことを編集している。その内容はかなり詳細である。

画面 3 の下ボタンの 1 つ柿渋をクリックすると和傘の和紙防水加工の伝統技法に用い

●柿渋：かきしぼ

柿渋は、中世から近代まで日本人の生活に密着した素材であった。日本各地(柿の産地でない北海道・沖縄を除く)の農村・漁村の家々で柿渋が作られ、その防腐効果・防水効果が様々な利用されていた。

柿渋は、渋柿を原料にした淡赤褐色の液体で、塗料・染料などとして用いる。柿渋に含まれる縮部分

画面4. 作者の切手への思いを感じさせる内容
る柿渋の説明が800字余りで説明されている。このように、切手収集は知識の宝庫探検の意味があることを知らしめてくれる図鑑になっていて、初心者にはぜひ使用してほしい。

また、戦前と1940年代のあまり目にする



日清戦勝5銭100枚シート



土佐村送り切手、板東収容所切手、飛信通送切手
選択メニュー画面とその画像

ことができないシート、土佐の村送り、収容所も知ることができ、また、はがきについても時系列で表示され記念ハガキなども詳しく知ることができる。加えて、郵便料金の変化と料金変更のために発行された普通切手が表示され、普通切手に新たな知識を持てる。切



郵便料金の変化とそれに合わせて発行された普通切手の一画面

手だけでなく郵便料金の歴史を知ることができる。ただ一つ疑問は説明書に「日本切手カタログ『さくら』に準拠し、日本切手の画像集・兼・データベースとして『うめ』を製作しました。」と記されているが、画像集としては十分なものであるが、データベースとしては疑問だということである。

さくら CD 版使用記でふれたが詳細不明切手を手に、その図柄で思い浮かぶ言葉で検索し、切手を特定できることがデータベースには不可欠であると考え、検索機能をぜひ加えてほしい。しかし、一番の課題はこれだけの素晴らしい切手に関する電子メディアの発売が中断されてしまっていることである。これだけ切手資料が充実した電子メディアは海外にも存在しないのではないだろうか。この資産を無駄にすることはあまりにも残念である。ぜひ、JPSなどでカタログ CD 版とは別に再編集を検討いただきたい。

編集子

第51回 稲門フィラテリー常設切手展 「昭和～平成 丑年の年賀郵便切手」

稲門フィラテリー常設展は今回で第51回になります。

平成24年12月からの常設展では翌年の平成25年が巳年なので「昭和～平成 巳年の年賀郵便切手」と題して、昭和から平成に至る日本で発行された巳年の年賀郵便切手、お年玉切手シート、およびその題材になった郷土人形（写真）を展示しましたところ、新宿北郵便局のお客様から予想を超える好評をいただきました。

これを受けて、新宿北郵便局と稲門フィラテリーでは毎年暮からの常設展では翌年の干支の年賀郵便切手を中心に展示をしています。

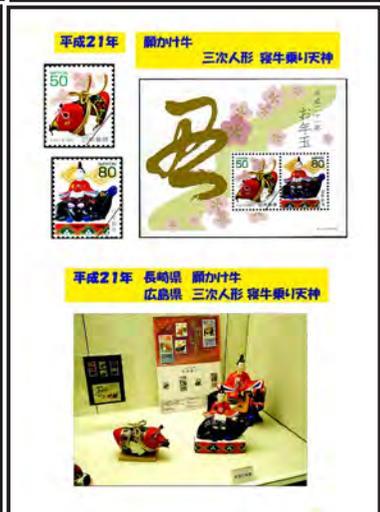
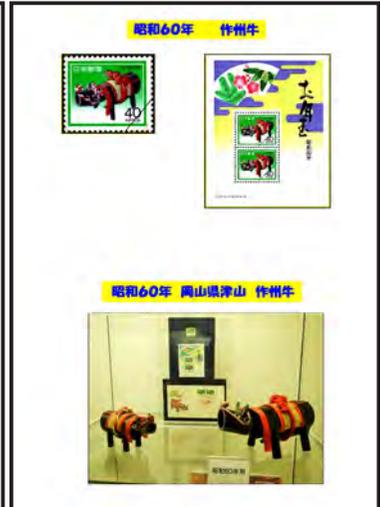
今回は令和3年が丑年になることから「昭和～平成 丑年の年賀郵便切手」と題して展示しました。

今回の常設展開催期間は新型コロナウイルス感染防止のため準備の都合により例年と異なり、11月～翌年3月としました。

記 磯野昭彦



令和3年用年賀切手



切手文化博物館参観記

青柳 次男

2020年3月から、私の仕事は殆どキャンセルになり、9月と10月の2件だけ残った。10月の仕事は名古屋。コロナ対策も十分にしてお明日出発、という日に関西の切手屋さんからオークション誌が届いた。その中に、有馬温泉の切手文化博物館15周年記念切手展の案内が入っていた。5年ぶりの金井宏之手彫切手コレクションとある。名古屋の仕事は28日に終る。いつもの名古屋での仕事であれば、終わったその日に帰京する。しかし、滞在を1日延ばせば有馬まで行ける。行くことに決めた。29日早朝、名古屋から有馬温泉に向かった。

新幹線を新神戸で乗換え、地下鉄と神戸電鉄を利用する。どちらの電車のホームにも、女性専用車両の案内がある。東京では、朝の通勤時間帯だけだと思うが、関西では1日中この方式が実施されているようだ。注意して、男も利用できる車両を選んだ。

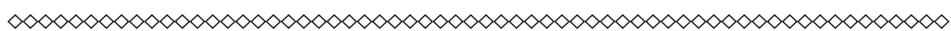
有馬温泉駅を降りた途端に坂道。目的地まで400mの案内板がある。5分もかからないで行けるだろう。ところが、なんと、坂が途切れない。途中、何度休んだことか。年齢のせいとは思いたくないが、足腰の衰えを痛切に感じた。切手文化博物館の入口を入ると、先ず、体温測定。最近、どこでもこれを通ししないと中に入れない。「37.2度ですッ!」と測定してくれた女性の声。これでは、入場

できない。「坂がきつかったんだと思います。もう一度測ります。」「あッ、大丈夫です。37.2度です。」

中に入ると、妙齡?の二人ずれのご婦人が参観されていた。私の目当ては金井コレクションのため、特別展示室がその会場と思い、そこに向かった。直ぐに間違いと分かった。目当ての展示は、通常の展示室の全てを使って展開されていた。

竜切手48文を先頭に、まるでカタログで見えるような美しい切手が並んでいる。当たり前だが一部を除き全て未使用。たった一か所、切手の貼ってない場所を見つけた。剥がれちゃったのかと思い、注意書きを見ると、「未使用の切手は未発見」とあった。その隣の切手には、「現存するのはこの切手のみ」との注意書き。そして「大桜20銭1」、「デグロン君カバー」などなど、その後も当然ながらの逸品ばかり。急な坂を喘ぎながら登ってきた疲れを忘れた。写真をとったが、撮影禁止の注意書きを守り、写真は博物館の玄関だけにとどめた。

博物館から有馬温泉駅へ紅葉の始まった坂道を下りながら、わが貧弱なコレクションに思いを馳せた。でも、私の所有する切手も、考えようによっては、それぞれ「世界に一枚だ」と負け惜しみを呟きながら。途中、女性専用車両に乗ってしまい、慌てて隣の車両へ乗り換えた。



コロナ禍における活動自粛の段階的解除について

校友会事務局より2020年10月13日に、概略、次のような発表がありました。「各種施設の再開など緩和が進んだこと等を踏まえ、校友会活動については年明けの1月から、これまでの中止・延期要請を段階的に解除（感染対策を十分に講じた上での活動再開）していくことといたします。」

従いまして、当会の切手教室、その他の活動も、再開に向けての準備を進めていくことといたします。どうぞ変わらずのご協力をお願い申し上げます。

当会への寄贈について

本年9月、大久保みよ子様（伊藤和弘会員の知人）から、米国切手（The United States Postal Service Mint Set Of 1981 Commemorative Stamps Booklet）を寄贈頂きました。この切手を会員の有志に購入いただき、その代金を会の会計に算入することとし、11月一杯、購入者を募ることに致しました。

電子版会報購読への変更をお願い

新型コロナのため、会報の発送作業が小西様事務所での幹事協力の作業ができなくなり、個人の善意と負担で78号は発送ができました。しかし、コロナ感染の終息がみられないこと、小西様への負担を考えますと、今後、過去の発送作業の形を継続することは困難だと考えます。個人に依頼するにしても、予算をとって業者に依頼するにしても、作業量を減らすことが求められます。そこで電子版会報の購読をぜひともお願いします。現在、MAIL アドレスをお持ちの会員70名中、電子版購読会員は20名に過ぎません。皆様に協力いただくと配送作業は関係機関配送(別途検討必要)を含め25通前後の送付作業になり作業負担は大幅に軽減できます。もっとも、印刷部数が少なくなり印刷費用は割高になります。この点、他の郵趣団体のように会費負担に相違を設けることも必要でしょう。

送付先	部数
切手文化博物館	1
切手の博物館	1
印刷博物館	1
郵政博物館	1
早大図書館	1
大学史資料センター	1
小滝橋局	1
大学前局	1
新宿北局	10
慶応三田郵趣会	電子版 1
白井郵趣会	電子版 1

別途、解決の妙案があれば提案いただきます。参考までに配布関係機関と配布数を記します。

編集後記

コロナ禍でも皆様のご協力で3季の号を発行することができホッとしています。はじめて寄稿される会員にも恵まれ、8年ぶりに30ページを超えた会報になってしまいました。来年は20周年記念切手展を中心に記念号を考えなければと・・・。

また、会員の年齢、コロナ禍から切手教室に参加でき、常設展を目にできる会員はますます少なくなることは確実、オンライン活動では補えない役目も会報に求められることも考えていきたいと思えます。

稲門フィラテリー役員

2020.10.1 ~ 2021.9.30

会長	青柳 次男
総務	伊藤 和紘 稲田比島志 岸 浩一 早川 弘司 五十野和男(常設展担当)
会計	石井 克忠 木元淳一郎
編集	小川 義博 池澤 克就
部会	宮鍋 益治 村井 悌二
会計監査	住吉 忠男
顧問	花本 金吾
アドバイザー	吉沢 忠一 小西 邦彦 磯野 昭彦

第55回全国切手展 JAPEX2020

11月6, 7, 8日に開催された JAPEX2020 で3名の会員が下記のように評価されました。

大金銀賞・ベスト・オープン賞

棟方志功の世界 池澤 克就

金銀賞 リトアニア書留郵便史 1989-1996

特別賞: オーストラリア銀貨

(ビクトリア女王生誕200年記念)

荒木 寛隆

大銀賞 横浜外国人居留地発着書簡

小林 彰

会員執筆の寄稿記事を

お知らせください。

本年、郵趣関係会報等に寄稿した方は下記の内容でお知らせください。

誌名	月号	NO.	表題	発行元
----	----	-----	----	-----

本会報バックナンバーカラー版を下記でご覧いただけます。

<http://www.talcen.com/paper.html>

発行日: 2020年12月1日

発行・著作: 稲門フィラテリー

発行人: 青柳次男

〒150-0002

渋谷区渋谷 1-11-3 正栄ビル 4階

(株)英国海外郵趣代理部内

稲門フィラテリー事務局

編集担当: 池澤克就 小川義博

本会報からの無断掲載・複製は、メディアを問わず禁止します。